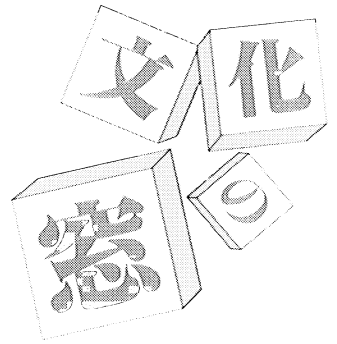


発掘ふくしま2

— 考古学が解き明かす福島の歴史 —



会期：平成10年7月13日(土)～9月13日(日)
休館日：毎週月曜日（7月20日は開館）・7月21日(火)

福島県内では、毎年200件を越す発掘調査が行われていますが、これらの調査によって福島県の歴史に今まで知られていなかった新しい事実が次々と書き加えられています。

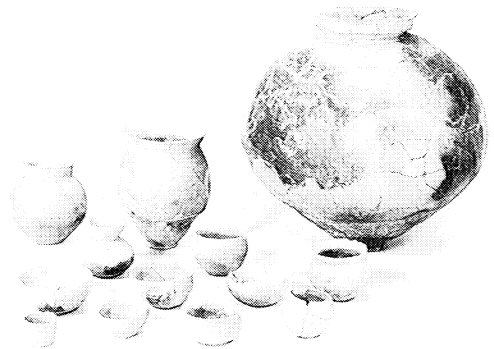
今回の展示では、最近5年間に県内で行われた旧石器時代から江戸時代の遺跡を中心に取り上げ、それぞれの時代の福島県内の人々の暮らしに関する興味深い成果をご紹介します。

北京原人と同じところに住んでいたと考えられる最古の福島県人たちが使っていた石器、福島県内でやきものが誕生したところに作られた土器、弥生人が使っていたいろいろなアクセサリ、古墳に葬られた人が住んでいた住まいの様子、土の中から現れた古代の文字やお経、鎌倉時代の街道沿いの町の様子、江戸時代のやきものや鋳物を作った職人たちの様子などを中心に紹介していきます。

この他にも、たくさんの展示品で福島の新しい歴史が発見できるような展示となっておりますので、ぜひご来館ください。



古墳時代のマツリの道具
(表郷村 三森遺跡)



豪族の館で使われた土器
(須賀川市 上ノ代遺跡)

【企画展関連行事】

■企画展記念遺跡報告会

— 県内発掘最前線からの報告 —

8月2日(日) 13:30～ 博物館講堂 入場無料

講師：

福島県考古学会副会長	渡邊一雄 先生
東北大学文学部	柳田俊雄 先生
福島県文化センター遺跡調査課	芳賀英一 先生
郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	柳沼賢治 先生
郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団	高橋博志 先生
伊達郡川俣町教育委員会	高橋圭次 先生

■企画展展示解説会 — 展示から探る福島の歴史 —

7月20日(月)、8月2日(日)・9日(日)・16日(日)、9月6日(日)

※8月2日については、企画展記念遺跡報告会終了後、その他の日は、いずれも午後2時より企画展示室で開催

企画展観覧料 ○ 一般・大学生 = 260円 (210円)
高 校 生 = 150円 (120円)
小・中 学 生 = 100円 (80円)
() 内は20名以上の団体

※ 学校団体は事前申請 (1週間前) により減免措置を受けることができます。